

〈2023年度 厚生労働省社会福祉推進事業〉  
一般社団法人 全国地域生活定着支援センター協議会  
2023年度 関東・甲信越ブロック研修 開催要領

仮題「生きづらさを抱えて孤立する障害者・高齢者等への支援を考える」  
～多機関連携による地域支援で再スタート～

1. 開催趣旨

矯正施設（刑務所等）には、多くの高齢者や障害者の方が入所しており、出所後も福祉的な支援が受けられず、生活の困窮や社会的孤立に陥ることにより再犯を繰り返してしまう現状があります。

地域生活定着支援センターでは、このような方々が必要な福祉サービスを利用して地域社会で安定して暮らしていけるよう、地域の関係機関のご協力を得て支援を行っていますが、このような支援を展開していくためには、行政機関をはじめとする福祉サービス事業者や相談機関などの協力と連携が必要とされております。

本研修では「罪を犯した障害者、高齢者」が地域で孤立することなく安心して暮らせるために必要な支援とは何か？そのために関係者はどう連携すべきか？を考える機会として関東・甲信越ブロック研修会を開催いたします。

2. 主 催

全国地域生活定着支援センター協議会  
(栃木県地域生活定着支援センター)

3. 日 時

2023年12月7日（木）13:00 ～ 16:30

4. 会場

栃木県総合文化センター 第3会議室より オンライン・ライブ配信  
栃木県宇都宮市本町1-8

5. 定 員

400名

6. 参加対象者

福祉・保健・医療関係者、司法関係者、行政職員  
その他、教育・労働・住宅など関心のある方

7. 参加費

無料

## 8. 参加申し込み

Google フォームに必要事項を記入の上、申し込み。

後日、申し込みメールアドレスに、ID、パスワード、資料を送信。

## 9. プログラム

12月7日（木）

時間	内容	
12:30～	入室開始	
13:00～13:05	開会挨拶	関東・甲信越ブロック長 茨城県地域生活定着支援センター 酒寄 学
13:05～13:10	あいさつ	全国地域生活定着支援センター協議会 会長 高原 伸幸
13:10～13:55	行政報告	厚生労働省社会・援護局 総務課 矯正施設退所者地域支援対策官 伊豆丸剛史 氏  「地域生活定着促進事業の現状と今後の方向性」
13:55～15:15	基調講演	認定NPO法人 抱樸 理事長 奥田知志 氏 「生きにくさはどこから来るのか」 ～ひとりにしない地域支援への取り組み～ —希望のまちプロジェクト—
15:15～15:25	休憩	
15:25～16:25	実践報告	「罪を犯した高齢者へのアプローチ」 ～定着センターによる支援の現場から～  ・新潟県地域生活定着支援センター 副センター長 平栗華代 ・社団法人あさがお（自立準備ホーム、グループホーム） 管 理 者 高野優子 氏 ・社会福祉法人 正瑛会 居宅介護支援事業所 主任介護支援専門員 長谷川満 氏 <b>【コーディネーター】</b> ・新潟県地域生活定着支援センター センター長 丸田明久
16:25～16:30	閉会挨拶	群馬県地域生活定着支援センター 高津 努